



建築用ガラス等の飛来物衝突試験業務を開始

令和2年10月8日

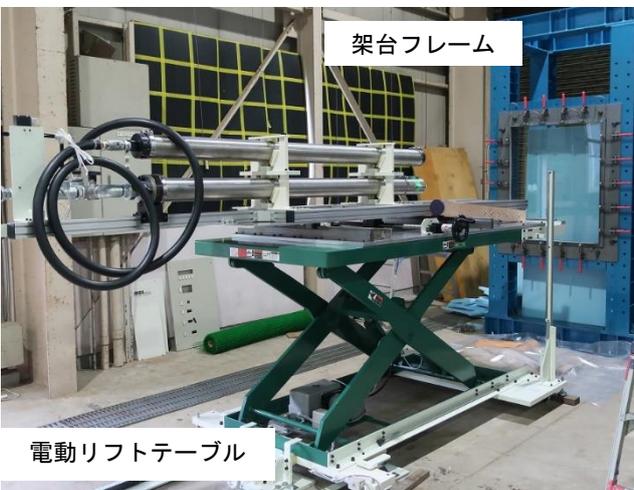
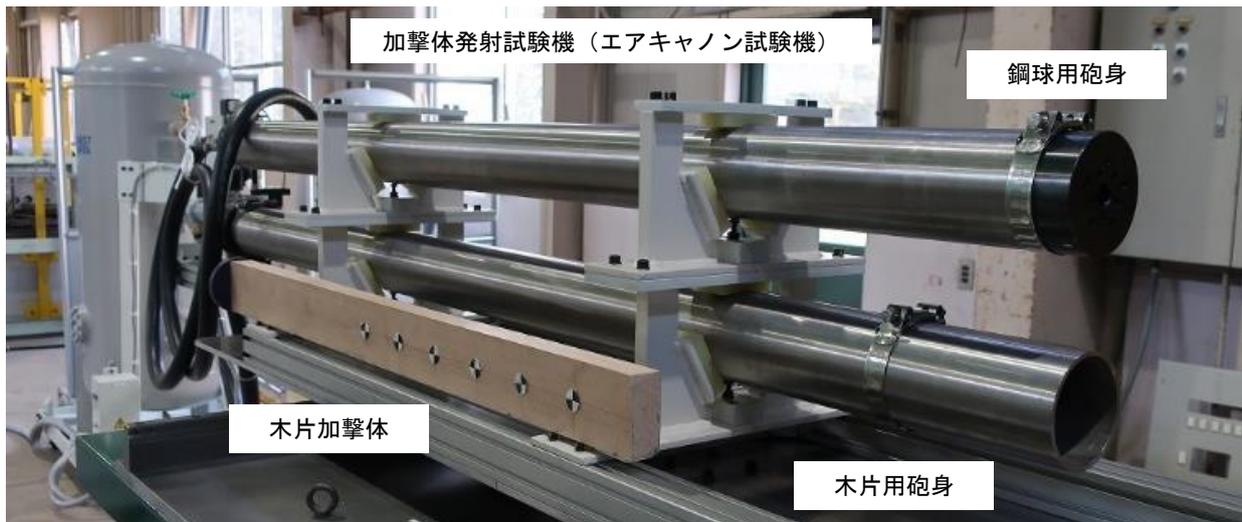
一般財団法人ベターリビング

一般財団法人ベターリビング つくば建築試験研究センターでは、この度「加撃体発射試験機（通称、エアキャノン試験機）」を導入し、これを用いた飛来物衝突試験業務を開始致しました。

このエアキャノン試験機は、暴風による屋根瓦等の飛来物に対する建材（窓ガラス、雨戸・シャッター、外壁材等）の耐衝撃性能を確認するためのもので、「JIS R 3109:2018 建築用ガラスの暴風時における飛来物衝突試験方法」の要求を満たしております。

試験機は、飛来物を模擬した加撃体（木片または鋼球）を発射するための空圧砲（エアキャノン）と加撃体の速度を計測する高速度ビデオカメラシステムで構成されており、質量約4kgの角材を25m/s以上の速度で発射出来る能力を有しております。

飛来物による建物被害を軽減するため開口部などの耐衝撃性能が注目され始めておりますので、製品開発や性能確認に是非、ご利用下さい。



◆主要諸元

【加撃体発射試験機（空圧式）】

- ・エアータンク、リザーブタンク各 400L
- ・加撃体発射弁：ソレノイドバルブを採用
- ・砲身：ステンレス製 木片用 2m+2m 可変式、鋼球用 2m
- ・電動リフトテーブル

【速度測定システム（高速度ビデオカメラシステム）】

- ・フル HD (200 万画素 1,920×1,080pixel) 時 2,000fps、最大撮影速度 100,000fps
- ・ISO 感度：モノクロ ISO32,000
- ・高輝度 LED 照明

※装置の詳細やご不明な点等につきましては、下記担当者までお気軽にお問合せください。

<問い合わせ> 住所：〒305-0802 茨城県つくば市立原2番地

担当：つくば建築試験研究センター 性能試験研究部 下屋敷

電話：029-864-1745 FAX029-877-0050 Mail：info-tbtl@tbtl.org